

# 被災者支援4者連絡会議について

平成23年4月4日

宮城県

宮城県災害ボランティアセンター

自衛隊

政府現地対策本部

## 1. 目的

宮城県、宮城県災害ボランティアセンター、自衛隊及び政府現地対策本部は、今回の災害で被災された方々を支援していくに当たり、被災地やボランティア活動に関連する情報を共有するとともに、効果的なボランティア活動の展開の方向性やボランティア活動に当たっての支援方策等を検討するため、標記会議を設置することとする。

## 2. 会議の内容

### (1) 会議構成員

宮城県（災害対策本部事務局、保健福祉部）

宮城県災害ボランティアセンター

（東日本大震災支援全国ネットワーク宮城担当 ほか）

自衛隊（東北方面総監幕僚副長 ほか）

政府現地対策本部（事務局長補佐 ほか）

上記構成員に限らず、随時、有識者等の参加を求める。

### (2) 当面の検討内容等

- ① 情報共有のあり方
- ② ボランティア活動の展開の方向性
- ③ ボランティア活動に対する支援方策
- ④ 活動状況のフォローアップ
  - ・ 現地連絡会議のフォローアップ

### (3) 事務局

当面、政府現地対策本部を会議の事務局とする。

# 官民連携による被災者支援

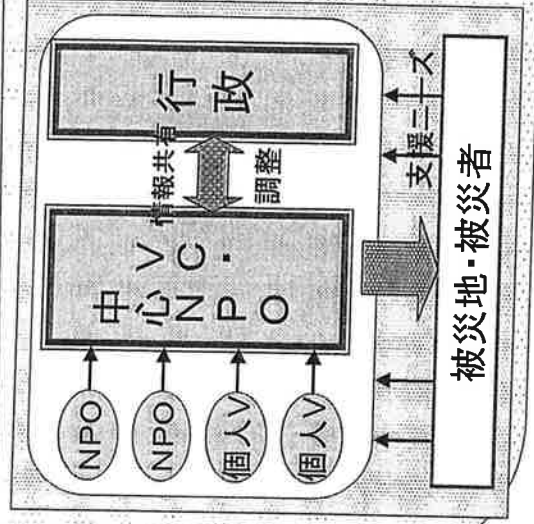
避難所支援

復興支援

## 第三段階

各分野での官民連携

炊き出し以外の各分野にも拡大  
支援分野ごとの会合



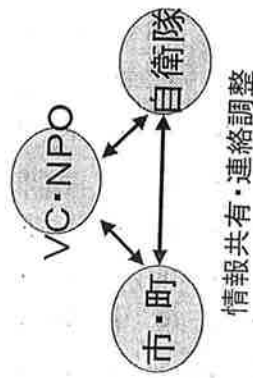
## 第二段階

炊き出し官民連携  
地域拡大

各地域に拡大

## 第一段階

炊き出し官民連携  
パイロット



石巻市・気仙沼市・南三陸町

4者(県・県VC・自衛隊・現地対策本部)による  
効果的なボランティア活動の方向性・活動の支援方策等の検討

4者連絡会議